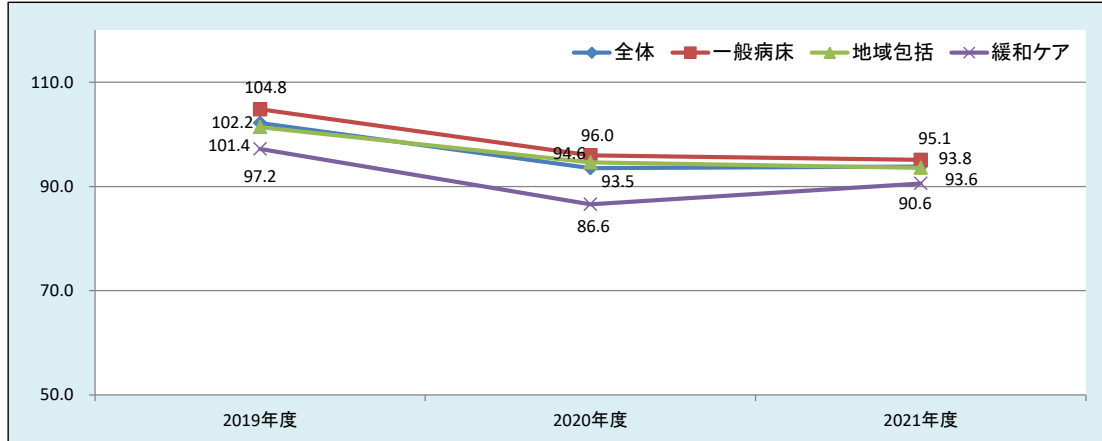


病院全体の指標

病床稼働率			
	2019年度	2020年度	2021年度
病院全体 (%)	102.2	93.5	93.8
一般病床 (%)	104.8	96.0	95.1
地域包括ケア病床 (%)	101.4	94.6	93.6
緩和ケア病棟 (%)	97.2	86.6	90.6

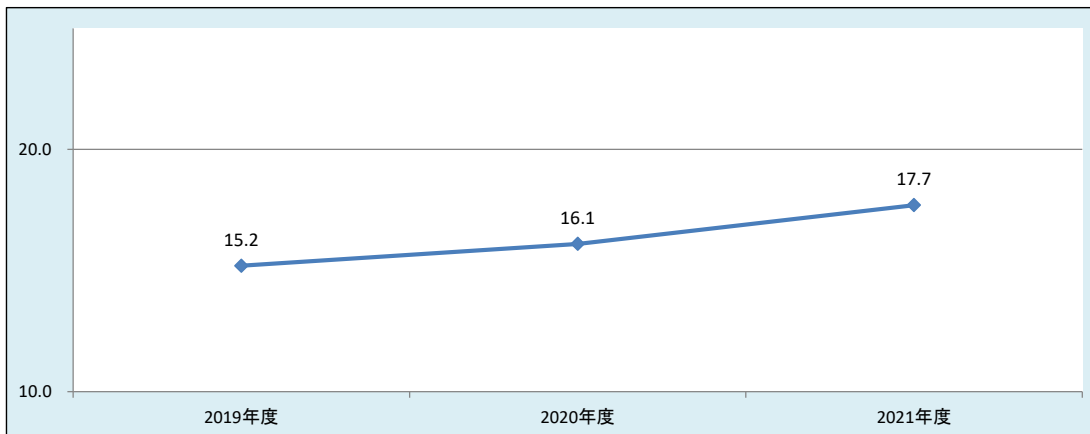


病床が効率的に稼働しているかを示す指標です。100%に近いほど空き病床がない状態で利用できていることとなります。当院は一般病床は98%、地域包括ケア病床と緩和ケア病棟は100%を目標にしています。

※2021年度は地域包括ケア病床休床の期間があったため、地域包括ケア病床の稼働率が一時的に低下していますが、病院全体として大きな変動はありませんでした。

$$\text{計算式: } (\text{延べ入院患者数} / \text{稼働日数} \times \text{稼働病床数}) \times 100$$

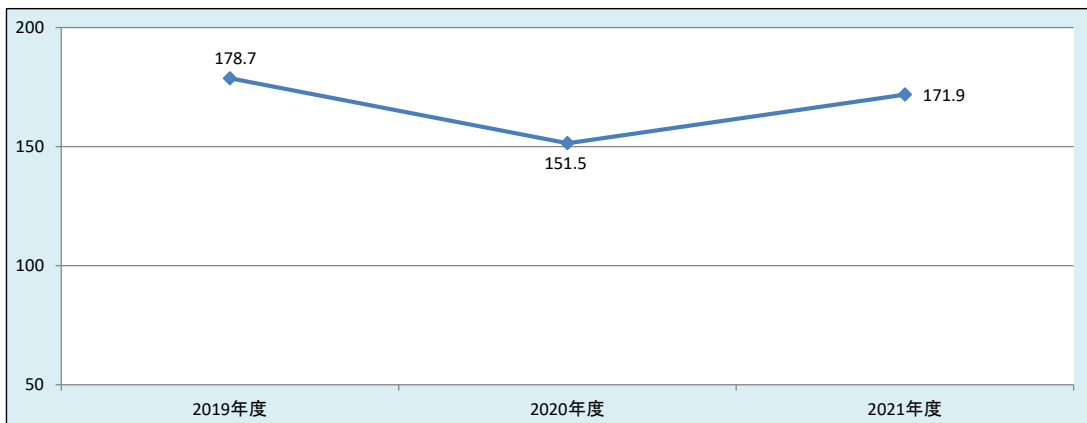
平均在院日数			
	2019年度	2020年度	2021年度
平均在院日数(日)	15.2	16.1	17.7



入院から退院までの期間を示す日数です。短いほど質の高い医療を提供し、患者さまの早期社会復帰に貢献していることとなります。

$$\text{計算式: } \text{在院患者延べ数} / (\text{新入院患者数} + \text{退院患者数}) \times 1/2$$

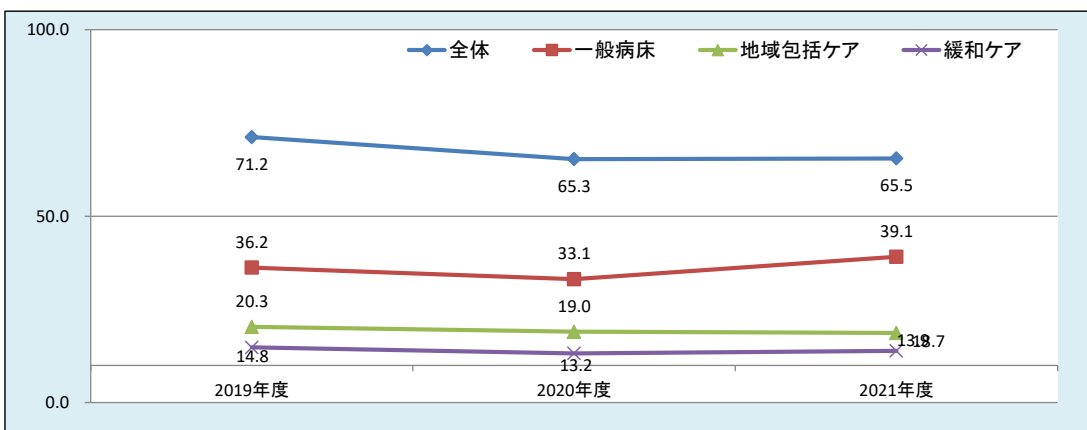
平均外来患者数			
	2019年度	2020年度	2021年度
平均外来患者数(人)	178.7	151.5	171.9



当院で外来診療を受けた患者さまの平均人数です。より高い数値を目標としています。

計算式: 外来患者数 / 診療実日数

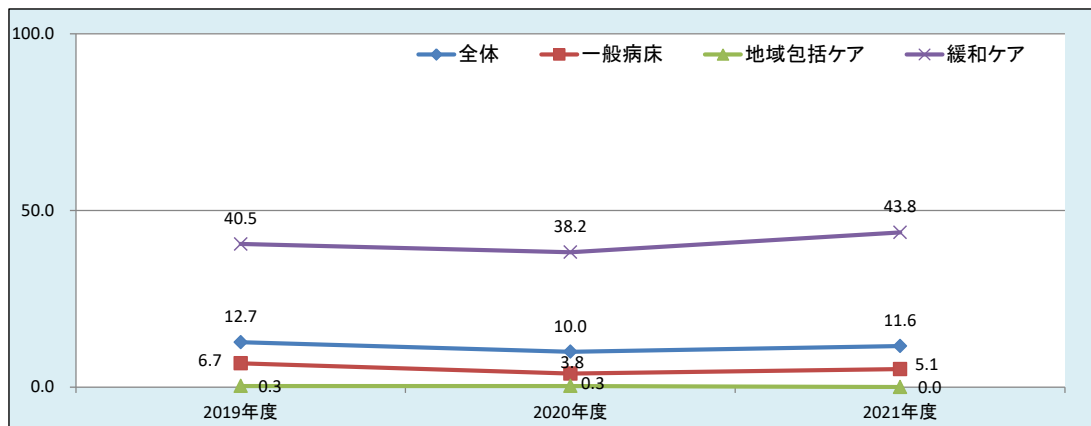
平均在院患者数			
	2019年度	2020年度	2021年度
病院全体(人)	71.2	65.3	65.5
一般病床(人)	36.2	33.1	39.1
地域包括ケア病床(人)	20.3	19.0	18.7
緩和ケア病棟(人)	14.8	13.2	13.9



毎日24時の時点で入院していた患者さまの平均人数です。より高い数値を目標としています。

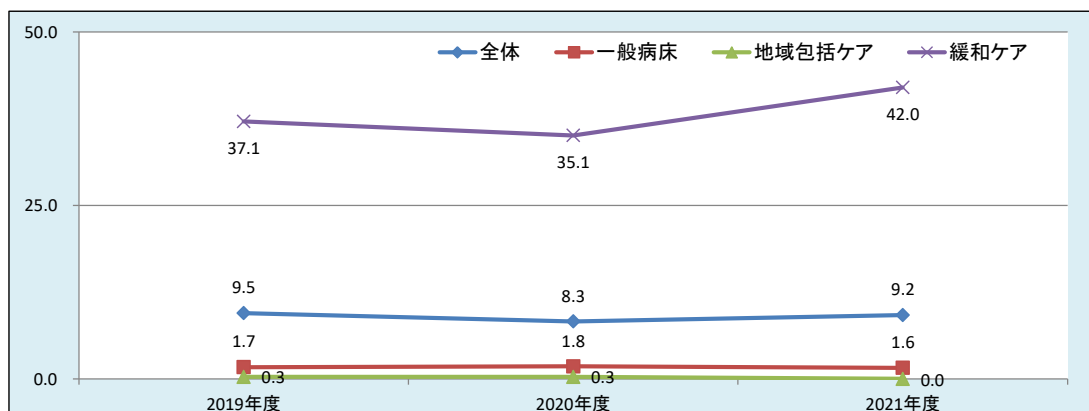
計算式: 在院患者延べ数 / 稼働日数

死亡退院率(粗死亡率)			
	2019年度	2020年度	2021年度
病院全体(%)	12.7	10.0	11.6
一般病床(%)	6.7	3.8	5.1
地域包括ケア病床(%)	0.3	0.3	0.0
緩和ケア病棟(%)	40.5	38.2	43.8



死亡退院した患者さまの割合です。一般的には4%以下が望ましいとされていますが、当院のように緩和ケア病棟を有しているなど病院の特性にもよるため単純に数値のみで医療の質を評価できるものではありません。数値を追っていくことで、医療の質を図ることに役立ちます。

死亡退院率(精死亡率)			
	2019年度	2020年度	2021年度
病院全体(%)	9.5	8.3	9.2
一般病床(%)	1.7	1.8	1.6
地域包括ケア病床(%)	0.3	0.3	0.0
緩和ケア病棟(%)	37.1	35.1	42.0

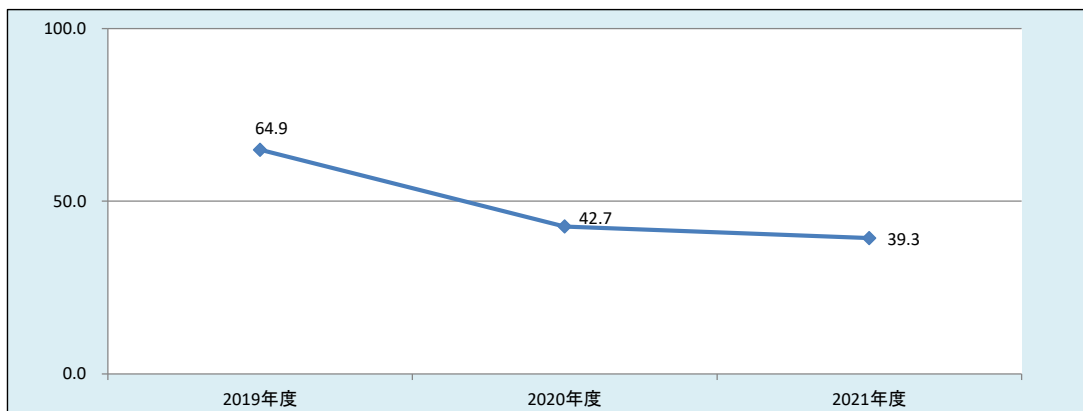


粗死亡率から入院後48時間以内に死亡した患者数を引いた割合です。48時間までは入院治療の影響より、そもそもの病気の影響が大きいと考えられるため除外されます。精死亡率にすることで入院治療の影響をより強く反映することができます。

一般的には2%以下が望ましいとされていますが、粗死亡率と同様に病院の特性にもよるため単純に数値のみで医療の質を評価できるものではありません。

数値を追っていくことで、医療の質を図ることに役立ちます。

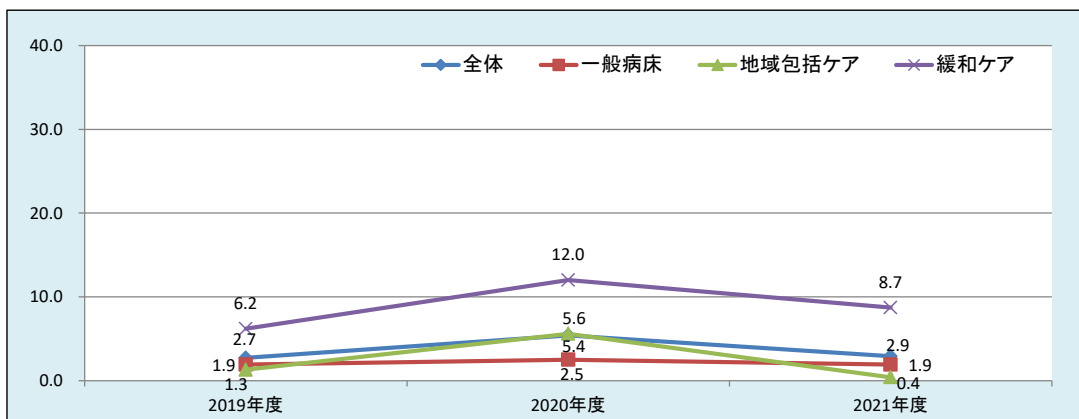
救急車受け入れ患者数			
	2019年度	2020年度	2021年度
救急車受け入れ(人)	64.9	42.7	39.3



救急車で受け入れた患者数です。糸島市の2次救急医療を担う病院として、これからも救急医療への貢献に努めていきます。

計算式: 救急車で受け入れた患者数

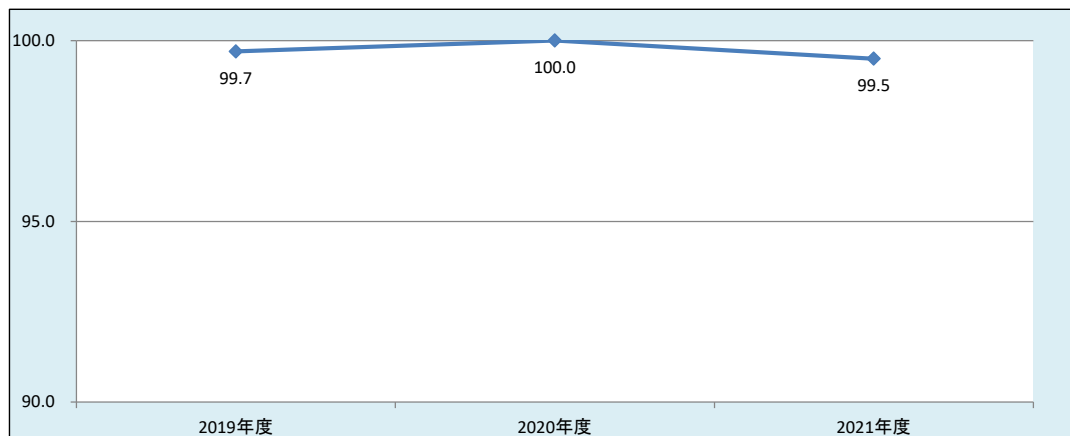
退院後6週間以内 再入院率			
	2019年度	2020年度	2021年度
病院全体(%)	2.7	5.4	2.9
急性期病棟(%)	1.9	2.5	1.9
地域包括ケア病床(%)	1.3	5.6	0.4
緩和ケア病棟(%)	6.2	12.0	8.7



患者さまが退院してから6週間以内に予定外に再入院した割合です。予定外の再入院とは、前回と同じ疾患で緊急に再入院することを指します。短期間と同じ疾病で入院を繰り返すということは、前回退院時に治療や回復が不十分であった可能性が示唆されるため、より低い数値が望ましいとされています。

2020年度は新型コロナウイルス感染症により入退院に制限をかけるを得なかったため数値が高くなっていましたが、2021年度は回復傾向となっています。

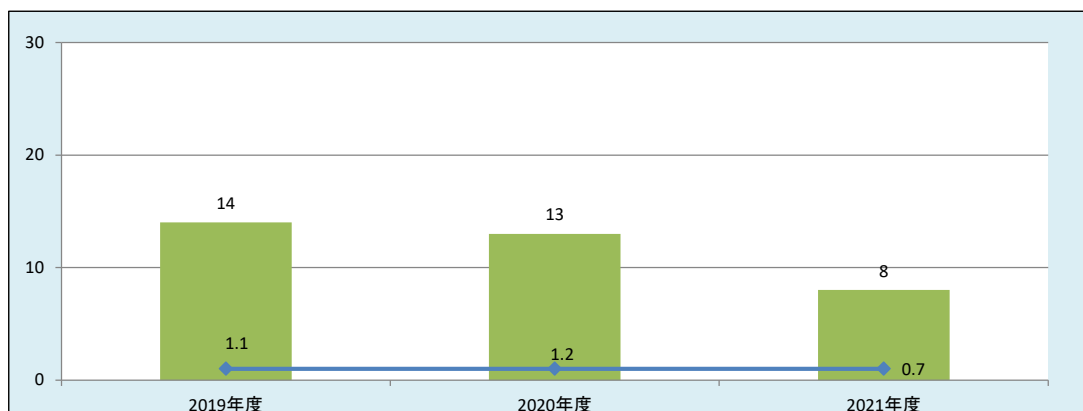
2週間以内サマリー作成率			
	2019年度	2020年度	2021年度
サマリー作成率(%)	99.7	100.0	99.5



患者さまが退院した翌日から数えて2週間以内の医師サマリー作成率です。100%の作成率を目指しています。

計算式: (退院翌日から数えて2週間以内のサマリー作成数/退院数) × 100

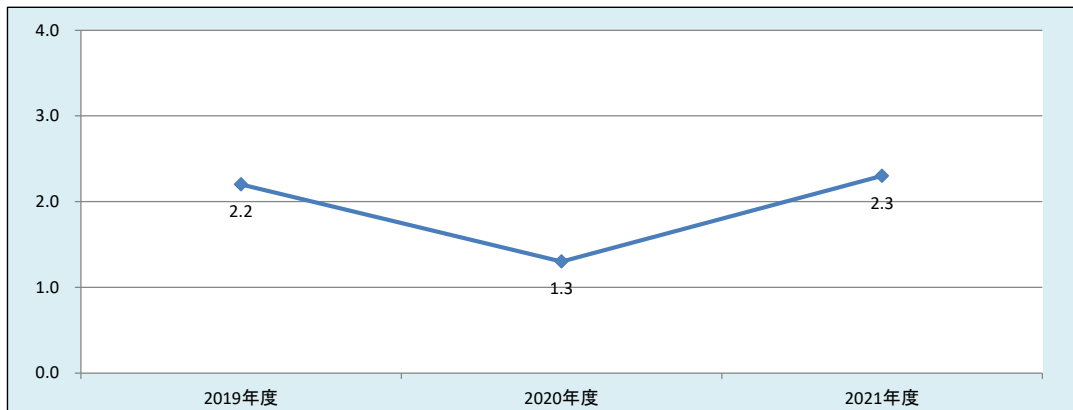
転倒転落発生件数			
	2019年度	2020年度	2021年度
転倒転落発生件数 (レベル3以上)	14	13	8
発生率(%)	1.1	1.2	0.7



病院内のレベル3以上の転倒・転落の発生件数です。レベル3以上とは処置や治療が必要になった転倒・転落事故を指します。当院では環境整備や入院時のアセスメント評価、医療者への医療安全研修などを行い、転倒転落の防止に努めています。

計算式: (病院内で発生した転倒転落発生件数/入院数) × 100

新規褥瘡発生率			
	2019年度	2020年度	2021年度
新規褥瘡発生率(%)	2.2	1.3	2.3

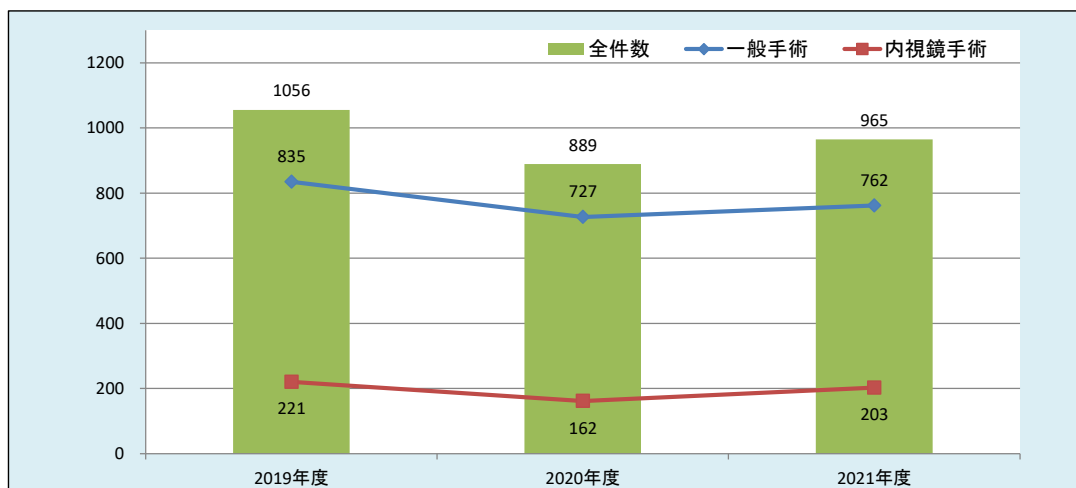


褥瘡とは長期間の圧迫、栄養不良などにより皮膚が循環障害を起こし、いわゆる「床ずれ」になってしまったものをいいます。褥瘡の発生は患者さまの生活の質(QOL)を低下させてしまう要因となります。当院では入院時の褥瘡のアセスメント、診療計画の立案などを行い、褥瘡の発生予防、早期発見・治療に努めています。

計算式: (新規褥瘡発生数/入院数) × 100

当院では、ヘルニア・骨折などの外科・整形外科領域に加え、胃・大腸ポリープを中心とした内視鏡手術にも対応しています。これからも患者さまの安全を守りながら、より多くの手術に対応していけるよう、設備の充実と技術の向上に努めてまいります。

手術件数			
	2019年度	2020年度	2021年度
全件数	1056	889	965
一般手術	835	727	762
内視鏡手術	221	162	203



全身麻酔手術件数			
	2019年度	2020年度	2021年度
全件数	203	183	165
全身麻酔	164	148	139
全身麻酔+硬膜外麻酔	39	35	26

